



平成16年度総会報告

幹事長 若林 健 (65期)

すきま風に背中を押され、しぶしぶ道場に立つ。澄んだ空気の中に気合い・掛け声が響き渡り、竹刀のふれ合う音が剣道の稽古中であることを伝えている。気合いが誰の口から出たものであるかは皆判って、あいつ今日は元氣無いな、ほう！やけに気合いが入っているななどと思いつつ、自分も負けないと闘志を掻き立てる。ふと、昔を思い出してみた。



第2回宮下杯授与式

「剣風」

題字:細川武敏(41期)筆
OB会報第12号
平成16年12月1日発行
制作:c b 鼓 囃 子

この様な中では気合いが誰のモノかなど判ろうはずもなく、元に立つOB諸氏のスタミナも、あつという間に見事に吸い取られていく。しかし、すぐにOB達の声・気合いにツヤがよみがえってくる。現役から若さとパワーをもらっているかもしれない。

笛が鳴った。稽古が中断し、現役生による「第2回、宮下杯争奪勝ち抜き戦」が始まる。心地よい緊張感に包まれる。今年もOB会総会が始まった。

処は「祥園」に移る。風呂を浴びたせいか先程までの汗の匂いなどみじんも感じさせない。今や剣士ならぬアスリートである。偶然にも隣の部屋では、当剣道班の顧問をつとめられた荒木先生の出版記念を兼ねた、59期の皆さんの同期会が開かれており、我がOB会の荒井さん・新保さん、更には大先輩の井出さんのお顔も見つけられ、お忙しい中をお心遣いいただき感謝申し上げます。

我が剣道班はというと阿部会長の挨拶に始まり、議長である清水副会長の下、事業報告・決算報告等議事はスムーズに進行していった。

その後、写真撮影等があり楽しみの懇親会が始まる。今年度は出席者が少なくちよつと寂しい。そんな空気をガラリと変えてくれたのが進行役を務めてくれた工藤副幹事長であった。

出席者全員の近況報告と工藤君によるインタビューが始まったのであ

る。座を和ませてくれたのは当然の事、会に一体感が出たのである。やもすると、各年代毎にかたまってしまう誰が出席していたのかすら判らずに済んでしまいがちになる。それはそれでOB会という性格上致し方ない部分ではあるが、今回の試みはそれを解消できるヒントになったように思う。

しかしながら、やはりOB会の総会・懇親会にはもつともっと大勢の会員に出席して戴きたいものである。もし、当日の出席が叶わないならば、メッセージだけでも届けて戴きたい。本年度より全員のメッセージを載せる事にした。会報「剣風」が全会員の青春の一片を貫く連風の糸の様に、切れずに高く高く上がる拠り所になつてくれればと思う。

原稿を書き終えホツとしてTVを見ると、64期の宮坂信之さんが出ていた。あれっ!! 剣道班で良かったと思つた。...

女流剣士との対戦

清水 潤 (57期)

昭和三十年秋、長野市の後町小学校で、東北信剣道大会が開催され、一年生の私も個人戦への出場が認められ、勇んで出かけた。会場につくと、顧問の先生、部員の全員が私の顔を見て「ニコニコ、ニヤニヤ」と、何か嬉しそうである。試合直前に、「相手は女の子、何がなんでも勝て」と先輩の激。途端に、「膝はガクガク、胸はドキドキ」

私は生来の左利き、当時、私の剣道は、仲間達の小手への攻撃の痛さと、「剣道は右で」という顧問の先生の指導で、右利きの剣道に転換して半年余り、まだ素振りの格好も様になつていなかった。

多分、彼女も学校初めての女性部員、大事にされ、男性との対外試合で自身をなくし退部でもされたら、との周囲の思いもあつたものと思われ。対戦相手を決める先生方にと

OB会に参加して

鈴木康恵 (98期)

6月26日に行われたOB会に出席させていただきました。稽古会に参加できなかったのは残念でしたが、懇親会でたくさん先輩方とお話ができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

私は今年の4月から就職をして、今は佐久で一人暮らしをしています。また、就職を機に再び剣道を始めました。学生時代、バイト先でお世話になった金森先輩(87期)に誘っていただき、毎週日曜の早朝、上田市内の少年剣道教室で稽古をしています。

芦田先輩・現田先輩へ共に(96期)も一緒にやっています。高校を卒業してからもうこうやって先輩方と剣を交えることができ、とても嬉しく思います。

高校時代のように、体も思うように動きませんが、仁木先生始め、多くの先輩方に教えていただいたことを思い出しながら楽しく稽古に励んでいます。

最近佐久にある稽古会にも行くようになりました。そこにも、上田高校剣道班の先輩が通われているということなので、是非稽古をつけていただきたいと思っています。

剣道を通していろんな人と出会い、つながりが増えました。私にとって剣道は、健康増進や心のリフレッシュに加え、人間関係の潤滑油という感じがします。

さまざまな年代の先輩方と剣道をしたり話をしたりすることはとても貴重な経験です。

お正月だけでなく夏のOB会にも、若い世代のOBの皆さんがもっと積極的に参加してみてもいいでしょう。(佐久総合病院人事課)

資産運用 投資のおすすめ



竹内茂直 (72期)

原稿依頼をいただいたのですが、剣道に関するのではなく、銀行に勤めているのだから、「銀行の上手な利用法」をというお話でした。いろいろ考えたのですが、今回はお金をめぐる現状と資産運用(投資)について書いてみたいと思います。

まず現状についてですが、1990年代以降デフレの時代が続いてきましたが、景気回復にともなつてデフレ終息に向かうという観測が出てきています。これからは株価・地価の上昇への備えが必要になるのではないのでしょうか。一方で可処分所得は低下していることが考えられます。16年10月の厚生年金保険料の引上げ、17年4月の国民年金保険料の引上げ、さらに16年から17年にかけては配偶者特別控除の一部廃止、年金課税の強化等の「増税」もスタートします。また、大きな論議を呼んだ年金改革ですが、「マクロ物価スライド」制度の導入で年金受給者の年金額が目減りしていく状況も考えられます。(厳しい世の中ですね!)

そうしたなか金融機関を巡っては「ペイオフ」の問題があります。17年4月ペイオフ解禁となりますが、その内容は金融機関が破綻した場合、決済用以外の預金については、預金者一人あたり一金融機関ごとに元本1,000万円とその利息等が保護され、それを超える部分については破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われるというところは、金融機関の不良債権処理等も一段落し、金融システムの安全宣言が出されたということだとも思うのですがどうでしょうか?

以上申し上げてきましたように、現在はポストデフレに向けて、また可処分所得の低下も見込まれるなか、より積極的な資産運用(投資)が必要な時代であると思えます。

銀行の取扱商品も国債・外貨はもとより、投資信託・生命保険・損害保険、さらに16年12月には証券取引法が改正され証券仲介業も解禁されます。

金融のワンストップソリューションの本格化が進み、銀行は今まで以上に相談・サービスの充実に取り組んでいますので、一度お近くの窓口でお金を増やす楽しみ(！)について相談してみませんか。銀行PRのようになってしまいましたが、ご参考までに。



昔

剣道

今

昭和14年校友会誌より

顧問雑感

倉並良子

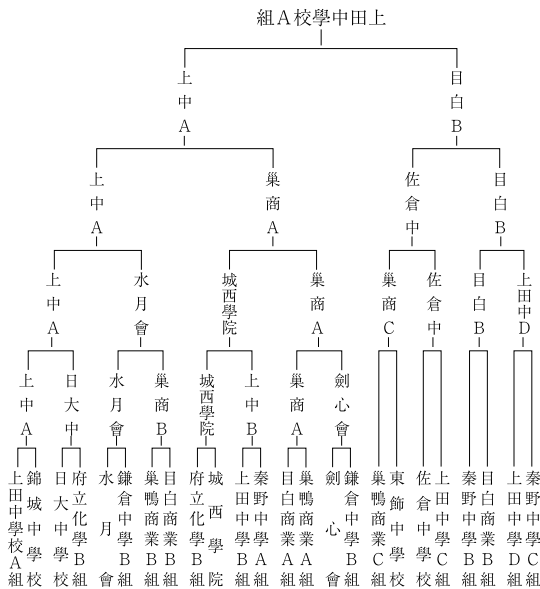
前監督の仁木先生より、教師としても剣道人としても未熟者の私が、監督を引き継いでから約一年。この時勢に、取って代わりたいという世界に至るまで見守ることのできる立場にあり、この上ない幸せと存じます。

また、お陰様で、この春女子が東信優勝を果たし、それを口火に、新人戦においても女子優勝、男子準優勝、更に男女共に北信越大会出場権を得るというご褒美もいただきました。4年前に私が就任しました時から、仁木先生の厳しく温かいご指導を見させて頂いてきました。「正しいことを信じて本気になればきっと結果は出る。」そのご指導が地味を肥やし、今年大輪の花を咲かせたものと思います。

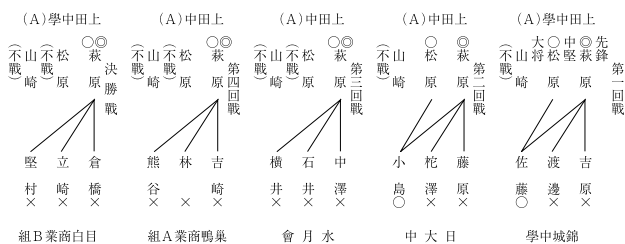
今回の結果に安んずることなく、更なる目標を掲げ、日々剣道の修練に努めております。男子団体でインターハイ出場最多を誇る上田高校剣道班の「文武両道」「自主・自立」の精神を伝承し、高校生活でかけがえのない仲間・経験を得るべく、全班員と顧問とが心を一つにして、「本気」になって励む所存です。OBの先輩方には、今年度コーチとなりご指導くださる近藤敏朗先輩はじめ、日頃物心両面においてご支援いただき心より感謝いたします。重ねて、今後のご指導も宜しくお願い申し上げます。

平成16年戦績

- 高校総合体育大会 東信大会
団体戦 男子6位、女子優勝
高校総合体育大会 県大会
団体戦 女子ベスト8、男子選リーグ敗退
ジュニア強化錬成大会
女子3位
第一回宮下杯争奪戦
男子優勝 依田慎一、準優勝 太田将貴、3位 小林哲広・矢ヶ崎心哉
女子優勝 若田菜里子、準優勝 中村小春、3位 加賀瀬藍・小林まゆり
東信高校選手権大会 (学年別個人戦)
2年男子 長谷川勇太、準優勝 宮沢悠太 3位、2年女子 若田菜里子 3位
1年男子 山浦翔、優勝 矢ヶ崎心哉 準優勝、1年女子 松井弓苗 優勝
舞台が丘剣道大会
女子 Aチーム 準優勝、Bチーム 3位
東信青少年剣道大会 (彰劍旗)
男子準優勝、女子優勝、優秀選手 若田菜里子
高校新人体育大会 東信大会
団体戦 男子準優勝、女子優勝
個人戦 男子 長谷川勇太・田村淳樹 ベスト8
女子 松井弓苗 準優勝、若田菜里子・若林真実 ベスト8
高校新人体育大会 県大会
団体戦 男子 4位、女子 4位
個人戦 男子 長谷川勇太・田村淳樹 一回戦敗退
女子 若田菜里子 4位、松井弓苗 二回戦敗退、若林真実 一回戦敗退



榮ある歴史と伝統に輝く「上田剣道部」を背負って戦時帝國の渦中に、今我輩雄々しくも勇ましく立つたのだ。幾多先輩が遂げむとして成らなかつた血なまぐさい戦績を思へ！今にして我努めずば宿怨一掃の任を誰か負はむ。



神の加護なきにしもあらず。不断の努力、死闘。こゝにむくひられてはるか帝都の空に優勝の喊聲は高らかに奏された。先輩よ安かれ。兄等の怨は我等今はらしたのだ。

委員のひと言コラム

顧問 荒木豊治

まだ沢山の先輩方が健在でいらつしやる。ご高齢ではあろうがそいう方にも出掛けられる様な会を何十周年とでも銘打って？

27期 平尾幸雄

青若葉の六月陽光に燦然たるにも似た深刺ご通知を拝誦致し、身に余る御丁寧に恐れ入ります。小生何分にも老齢既に卒寿四歳を経、心身体調儘ならず、歩行難に家閉居致しおり、ここにこれまで賜りましたご厚情に深謝申し上げます。御会のいよいよよまご隆盛を祈念申し上げます。

34期 宮沢大七

欠席を重ねて恐縮です。老齢に免じて平にご容赦。出席させていただきます。日の事など思い出すといつも勝手な振る舞いを反省の次第。設営のご苦勞を思い盛會を祈念してやみません。

38期 宮沢文一

体調不良の為欠席致します。ご盛會をお祈り致します。

39期 萩原秀治

益々のご盛會を祈念致します。

41期 大石 治

何もご協力できなくて申し訳ありません。ベッドでの生活が殆どです。

41期 宮坂 裕

41期は元気でいる人が多いです。傘寿になります。益々盛んです。

41期 細川武敏

ご通知有難う。上田中学時代が懐かしい。卒業以来六十有余年、既に八十歳。老齢の為出席不能悪しからず。

42期 宮沢安雄

関西に住居を定めて信州も年と共に遠のいてきました。転勤毎に剣道部に設け楽しんでました。最近は無沙汰です。剣友は若き時の事を想い出させます。

42期 橋山十四男

そろそろ人生の幕引き作業です。いつも欠席にて失礼致します。

43期 橋詰隆文

選手諸君の頑張りを期待します。年老いて仲々出掛ける事が出来ません。今年は何となく忙しいです。

OB会のご盛會をお祈りします。

55期 塚田隆三

一年に一回の総會があります。毎回とは申しませんが、都合をつけて顔を出して欲しいと思います。

57期 田中義司

阿部会長頑張ってください。ご盛會をお祈り申し上げます。

57期 三井直夫

遠方に暮らす小生までいつも情報を送っていただき感謝しています。

58期 増田佑一 (夫人)

夫、佑一昨年十二月に他界致しました。生前お世話になりました事厚く御礼申し上げます。皆様のご健康とご活躍、故人に成り代わりましてお祈り致します。

59期 山口元彦

「剣風」の阿部新会長の挨拶を拝読し、私が部長だった頃の剣道場や防具の様子が阿部先輩が時折お出で下さった時の事など思い出懐かしくなりました。仕事の他日弁連や法制審などの用務に追われられて、なかなか総會等に出席できませんが、会報等は楽しみにしております。

60期 橋詰武敏

毎回出席したいとは思っていますが、この時期会社行事と重なる為出席できず残念です。

61期 羽田敏幸

三月より体調を崩し竹刀を振る事が出来ませんので見学させていただきます。

61期 羽田文夫

今年還暦を迎え、長い公務員生活も後わずかとなりました。新しい時代に向けて自然と共生するべく色々な事に挑戦したいと思っております。また、現役生の活躍を楽しみにしています。

62期 飛田武昭

残念ながら、海外出張につき、今回は欠席です。

64期 宮坂昌之

五月の全日本剣道演武大会(通称京都大会)に出場しました。結果は引き分けでした。

64期 宮坂信之

全日本剣道連盟の医科学委員として警察大学の講義などに駆り出されています。本職の方は七月月上旬にNHKTVの「今日の健康」に三夜連続出演します。

66期 清水通男

若い頃はやせていたのですが、運動不足のせいで体重が増えてしまいました。毎日体重計で測って調整しています。食事と運動のバランスがつかず、大それたと感じる今日この頃です。

66期 高寺好一

幹事ご苦勞様です。ご無沙汰ばかりで大変申し訳なく思っております。

70期 柳沢元也

当日、勤務校(松本市)で大会があり、会場係の為終日いなくてはなりません。申し訳ありません。

72期 畑田美佐子

竹内さん(72期)八十二銀行の宣伝で見ました。卒業して30年なので懐かしいです。

72期 竹内茂直

地元の剣道スポーツ少年団で小学生の相手をしています。子供達の無邪気さやひたむきさを見ると懐かしいものを感じます。

73期 松井一明

幹事ご苦勞様です。

73期 山浦一雄

この四月勤務先中学校の女子バレー部の担当となりました。ひたむきにボールを追いかける生徒から教えられる事の多い日々です。気持の面での話は出来ても、技術面でのアドバイスが出来ないのが何とも山田恒昭です。

74期 山田恒昭

当日、全日本少年武道錬成大会の講習会参加の為欠席致します。

75期 渡辺隆信

スポーツ少年団の指導をしています。

76期 仁木邦彦

県大会の結果思わしくなく、私自身シヨックで立ち直れません。生徒もさぞやと思われれます。宮下杯が、三年生にも一・二年生にも新たなスタートとなればいいと思います。

76期 松井 敦

町の少年スポーツ教室のお手伝いをしていきます。「楽しい剣道を」と思っています。なかなかうまくいきません。「剣風」を毎回楽しみにしています。

77期 山崎光爾

OB会の通知を毎年受け取っていますが、なかなか都合が合わず出席出来ず申し訳ありません。

高校生の剣道がどんな形に変わっているのか興味があります。自分の体型もこの二十年でだいぶ変わってしまったので、健康維持の為に何かを始めたいと思っております。

81期 奥水正吉

残念ですが出席できません。

81期 中村和宏

OB会のご盛會をお祈り申し上げます。

82期 竹村典枝

剣道とは縁のない生活をしています。新聞などで高校総体の結果はいつもチェックしています。

82期 近藤敏朗

当日は結婚式と重なり伊那に参ります。神奈川県に住んでおりますのでOB会から遠のいております。毎年夏には子供のラグビー合宿につきあい、菅平に行っております。

82期 菊山いずみ

誠に残念ながら本年は欠席させていただきます。

86期 柳澤英子

教員に転職して3年。ようやく仕事に慣れてきた矢先、妊娠が発覚しました。嬉しさより戸惑いが大きかったので、今では我が子と剣を交える日を心待ちにしながら、毎日を過ごしております。

86期 中村 剛

当日は長男の一歳の誕生日祝で、両親を呼びお祝いをする日と重なってしまいました。誠に申し訳ございませんが欠席させていただきます。

86期 齋藤明美

年に1〜2回の帰省の為、OB会にはなかなか出席できずとても残念です。2人の子供も大きくなり、少しは楽になったとはいえ妻・母・社会人としては日々忙しく過ぎていきます。同期の皆様とも久しく会っていません。是非同期会がありましたらお知らせ下さい。

87期 小島幸子 (母)

役員ご苦勞でございます。娘の幸子は結婚してイランにいます。

87期 金森健志

毎週日曜日の朝、小学生と剣を交えています。本年度は小学生が帰った後(9:00)講師陣で稽古をしていますので、お近くの方よかつたらお越し下さい。(五中の横の体育館です)

87期 井上雅章

予定があり、申し訳ありませんが欠席させていただきます。

高校時代にしかできない事を一生懸命頑張ってください。

90期 井出憲之

OB総會が開催されます事誠にめでとうございます。毎年ご通知を頂きましてもいつも欠席で大変申し訳ございません。

91期 大久保英幸

OB会役員の皆様方、大変ご苦勞様です。今後ともよろしくお願い致します。

93期 工藤千賀子

役員の皆様ご苦勞様です。

95期 堀 敬介 (父)

ご通知有り難うございます。今、息子は中国に行き働いております。現在、早稲田大学大学院に在籍しております。

97期 河面 佑

役員の皆様ご苦勞です。

98期 宮下慎也

今後皆様のご活躍を心より祈念申し上げます。

100期 岩下哲也 (母)

調布市に仮住まいしております。学校があるので帰省できません。よろしくお祈り致しますとの伝言がありました。

100期 滝澤成晃

都合で出席できませんが、皆様によりよくお伝え下さい。又、後輩の皆さんのご活躍をお祈りしております。

100期 中嶋 宏

後輩へ、夏は暑くて稽古も大変だと思いますが、水分補給を忘れずにし、これからは頑張ってください。

100期 中澤彰博

卒業以来一回も剣道部に顔を出せず申し訳ありません。現役生には「強くならたい」という気持ちを持っています。毎日の稽古に励んでもらいたいです。母校の活躍を耳にするのは最高の活力源です。

101期 近藤健太

お世話様です。当日は柏市民大会に出場する為、申し訳ありませんが欠席させていただきます。

101期 森山隆久

盛會をお祈り申し上げます。

新たな二面

男女北信越大会出場

現 班長 長谷川勇太 (二年)

今回私達は新人戦県大会において男女ともにベスト4、そして来年2月に行われる北信越大会への出場権を獲得することができました。最初はあまり実感が湧きませんでした。少し考えてみると本当にすごいことだと思いました。

なぜこのような結果を出せたのだろうと考えてみると、一番に思い浮かんだのは「仲間」ということでした。今のチームは本当に皆剣道に対して真剣で、それでいてほんとうに楽しめているなという風に私は思っています。その中で互いに切磋琢磨し、力をつけてくれたのだと思います。この「仲間」としての絆が今のチームの力の源であると確信しています。

男女共に4位ということは、私達が目標にしていた『県制覇』の前にあと3校しか残っていないということなんです。努力を重ねれば手の届く所までやって来たということなんです。しかし、だからと言って気を抜くことはできません。これから来た冬を越え、来年の本大会で『県制覇』を達成するためにも厳しい練習を積みさらに強く、大きくなろうと決心しています。

今回の成果は数多くの方々のおかげあってこそでした。そのことには本当に感謝しています。そしてこれからもよろしくお願ひいたします。あと残された時間は限られています。一杯頑張りたいと思います。今後の活躍もどうぞご期待下さい。

宮下杯 優勝者

三年 依田真一

高校生活を通して、自分が心から剣道を好きになっていったのが分かりました。勝つ喜び、負けから得た努力の大切さ、そして仲間との絆。そんな目には見えない大切な何かを得ることができた高校生活でした。

今回、宮下杯において仲間と鎧を削り合ったことは私にとって大きな糧となりました。三年生としての最後の大会で優勝することができ、大変嬉しく誇りに思います。

二年 岩田菜里子

私達にとってこの大会は、現在の三年生の先輩方と試合ができる最後の機会だったので、とても思い出深いものとなりました。自分よりずっと剣道経験の長い方々の前で試合をするのはとても緊張しましたが、思い切った試合をする

事が出来たと思います。そして、沢山のOBの方々を支えて下さる中、剣道ができる私達は本当に幸せなんだと改めて感じました。

「現役生の声」

班長 小林哲広 (三年)

班長を終え「辛かった」というのが正直な感想です。入班したときから、高校で剣道をやるからにはインターハイを目指すものだと思いついてきた自分にとっては、上田高校の稽古に対する取り組みに少し物足りなさを感じられました。それは稽古量ではなく気持ちの上での物足りなさでした。本気で全員がインターハイを目指しているのか、という疑問が自分の中にあり、班長となったときに、このことを真つ先に改善しなくてはならないと思いました。

しかし、いざ班長となってみると現実はそんなにうまくなく、全

上田を(食べ)歩く

(83期) 矢嶋智弘

一昨年前、丸子から上田に自宅を移すことになり、休日は駅の近くをぶらぶらと歩き回るのが日課になった。学生時代は気がとめなかつた上田の景色がとても新鮮に映るのである。

中村屋の肉うどん相変わらずうまい、モリタの天津飯も昔と変わらない。駅近くの階段下の東都庵、昼日中、馬刺しと野沢菜で一杯やって、仕上げにそばを食う。



塩田屋のそばはまた趣が違っておばあちゃんの作ったやさしい味がする。でかい唐辛子入れも健在だ。あそこでそばを食べながら、テレビでの自慢なんか見たりすると、今が二十一世紀なのを忘れてしまう。読者の皆さん正月あたり帰ってきたくなったでしょ? お立ち寄りの際は、お声をおかけ下さい。

来年度のOB会は
6月25日(土)です。

新年会のお知らせ

日時 一月二日 午後六時〇〇分
会場 ホテル祥園(上田温泉)
当日は午後三時より
上田高校第二体育館にて
OB・現役生合同稽古会
を行います。

問い合わせ先 幹事 松林大祐
090・98338・6483

編集後記

今年、後輩たちが北信越大会に男女出場という輝かしい一頁を記してくれ、OB会からも資金援助できたことを大変うれしく思います。継続が力となり、OB一同にも大きなファイトをプレゼントされた気がします。「剣風」の伝統がいつまでも続くことを心新たにしました。

また、今回はOBの皆様から多くの声を寄せていただき、「会員のひと言コラム」を拡大することができました。これからも、剣道に限らず、どのようなことでもかまいませんので奮ってご投稿ください。自分のPR、会員に知らせたい話題等々、会報を通じてOBの輪を充実させていきましょう。投稿は手紙、メール、FAX等何でもOKです。お待ちしております。

●会費納入のお願い●

会費(三千元)納入は:
三月三十一日までに納入
してください。

○連絡先変更の方は幹事長まで
ご連絡をお願い致します。

幹事長 若林 健
02668・22・1589
〒386 0012 上田中央二・四・一三
E-Mail: wakamur@upc.adnet.jp